

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表:令和4年2月21日

事業所名:多機能型事業所 きらら館はるやま
(主たる事業所)

保護者等数(児童数):22名 回収数:20名 割合:90.9%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20	0	0		・環境構成への配慮を引き続き行っていく。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	18	2	0		・職員配置や専門性を伝えていくよう配慮していく。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	19	1	0		・現在スロープ等は設置されていないが、今後必要であれば、子どもの様子に応じて設置を行っていく。
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 i が作成されているか	20	0	0		・アセスメントを実施し、ニーズや課題の分析、放課後等デイサービス計画の作成を行っている。
	⑤ 活動プログラム ii が固定化しないよう工夫されているか	19	1	0		・より個々の発達に応じた支援となるよう配慮していく。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	17	3	0	・毎月の子ども食堂への参加を楽しみにしている。	・子ども食堂の活動等を通して、地域の子どもたちとの交流を行っていく。
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	1	0		・丁寧な説明を行っていく。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19	1	0		・日々の活動の様子を丁寧に伝え、共通理解を図っていく。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	0	0		・面談や日々のやり取りを通じて、必要な情報を伝え、助言等の支援を行っていく。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13	7	0		・長期休みや休日など、保護者が参加しやすいよう日程を調整し、保護者同氏のかかわりや連携の機会を増やしていく。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	2	0		・苦情等へ迅速、丁寧に対応できるよう心掛けていく。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	2	0		・丁寧な対応を心掛けていく。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16	4	0		・ホームページの更新頻度を増やしていく。
非常時 等の 対応	⑭ 個人情報に十分注意しているか	20	0	0		・個人情報の取り扱いについて、十分な配慮を行っていく。
	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	6	0		・契約時の説明に加え、必要に応じてマニュアルを閲覧できるよう対応を行っていく。 ・場面を想定した訓練の回数を増やしていく。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	2	0		・定期的に避難訓練を実施し、訓練の様子を保護者へ伝えていく。
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	19	1	0	・友達とのかかわりだけでなく、先生との話も楽しいようで、毎日ここにごで帰ってくる。 ・活動予定表を見て、「今日の活動は何か？」と楽しみにしている。	・引き続き、充実した支援となるよう心掛けていく。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	20	0	0	・親も子ども、学校生活だけでは学べないことや細かなフォローをしてもらえて、ありがたい。	・引き続き、充実した支援となるよう心掛けていく。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表:令和4年2月21日

事業所名:多機能型事業所 きらら館はるやま
(主たる事業所)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・利用人数に応じて、訓練室等のスペースを十分に確保し、支援を行っている。	
	2 職員の配置数は適切であるか	○			・適切である。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			・安全に過ごすことができるよう配慮している。	
業務 改善	4 業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			・支援内容に対して、反省や目標を挙げ、振り返りや見直しを行い、職員間でも共有している。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・保護者向け事業所評価を実施し、意見を元に改善に取り組んでいる。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・保護者向け評価表及び自己評価表の結果をホームページで公表している。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		・第三者による外部評価は実施していない。今後検討していく。
8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・研修の機会を増やし、資質向上に繋げている。 ・LDやSST等、子どもの様子に応じて、必要な研修を行っている。 ・非常勤職員参加の事業所内研修の機会を増やし、支援内容の共通理解に繋げている。		
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・子どもの課題と保護者のニーズを踏まえた上で、放課後等デイサービス計画を作成している。	
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・共通したアセスメントシートを使用している。	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・立案した支援内容をチームで意見交換や共通理解しながら支援にあたっている。	・活動案の立案者が固定化されているため、様々な意見を出し合いながら、立案を行っていく必要がある。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・毎月の目標を挙げ、その目標を元に活動案を立案している。 ・外出活動や社会体験活動等、年間計画に照らし合わせながら、子どもの現状に応じて活動内容の工夫を行っている。	・年齢の幅が大きくなっているため、より個々に沿った支援の充実へ取り組んでいく。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・個々の課題を踏まえた上で、机上活動や運動、外出活動等を取り入れている。 ・長期休暇には、外出活動や社会体験活動を多く取り入れる等し、充実した支援となるよう努めている。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・個々の課題に応じて、個別活動、集団活動を組み合わせ合わせた計画となるよう配慮している。	
	15 支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・支援環境や活動内容等を放課後等デイサービス担当職員で共有している。	・打ち合わせの時間を十分に確保できていないことがあるため、時間を確保し、支援の充実を図っていく。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・子どもの活動時の様子やレベルに合っていたのかを見直し、改善に繋げている。	・振り返りや見直しの時間を十分に確保できていないこともあるため、時間の確保や振り返りの仕方を見直しを行っていく。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・日々の記録をとることを徹底している。	・記録を見直す機会が少ないため、その都度見直しを行いながら、必要に応じて、気付きや改善点についてケース検討会議やミーティングを行っていく必要がある。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・定期的にモニタリングを実施し、見直しを行っている。	
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			・個々の課題に応じて、複数組み合わせ合わせて支援を行っている。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・子どもの状況に応じて、児童発達支援管理責任者や当該じどうの担当職員を参画させ、事業所での様子等を説明している。	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			・送迎時等を利用し、学校職員と必要な情報交換を行っている。	・利用児童や下校時間に関する情報交換が十分にできていないことがあるため、密な情報交換を心掛けていく。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			・現在は対象児童はいない。	・受け入れを行う際は、主治医等との連絡体制を整えていく。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			・情報共有、相互理解に努めている。	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			・現在は対象児童はいない。	
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・公開療育等の参加を行い、他事業所との連携を図っている。	
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			・子ども食堂を開催し、交流の機会を持った。	
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○		・今年度はコロナウイルス感染防止のため、参加ができていないが、今後は積極的に参加をしていく。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・日頃の支援の様子や学習状況について、保護者に伝え、共通理解を図っている。 ・直接お話することが難しい保護者に対しては、電話で様子を伝えている。	
保護者への 説明責任等	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		・保護者に対し、必要に応じて、特性の理解やかかわり方の学びに繋がるよう支援を行っている。	・ファミリーサロンの参加者が少ないため、実施日程を工夫したり、個別に声をかけたりし、参加しやすいような配慮を行う必要がある。
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・丁寧な説明を心掛けている。	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・保護者からの悩みや相談に対し、面談を実施したり、電話で対応したりし、その都度助言や支援を行っている。	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			・4月に保護者会を開催している。	・今年度はコロナウイルス感染防止の為、保護者同士の連携の機会を設けることができていなかった。今後、保護者同士のかかわりや情報交換ができる場の提供、機会を増やしていく必要がある。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・苦情があった際には、迅速に対応し、見直しや周知を行っている。	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・毎月、活動予定表に、活動の様子の写真等を掲載し、発信している。	
	35 個人情報に十分注意しているか	○			・個人情報の取り扱いについては、十分に配慮を行っている。	・配布物等の入れ間違いのないよう、確認を行っていく。
	36 障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・意思疎通や情報伝達のため、配慮をしながら支援を行っている。	
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			・子ども食堂に招待する等し、地域に開かれた事業運営を図っている。		

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>			・マニュアルを策定し、契約時に説明を行っている。	・契約時の説明に加え、必要に応じてマニュアルを閲覧できるよう対応を行っている。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			・定期的に避難訓練を実施している。 ・場面を想定した訓練の回数を増やしていく。	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			・職員研修を行い、虐待防止、早期発見等の対応に取り組んでいる。	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>			・身体拘束については行っていない。	
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>			・保護者へ、医師からの指示を確認し、除去食等の対応を行っている。	
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			・ヒヤリハット報告書を柵瀬氏、対応についての検討や共有を行っている。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表) 【放課後等デイサービス】

公表:令和4年2月21日

事業所名:多機能型事業所 きらら館はるやま
(従たる事業所第3きらら館)

保護者等数(児童数):6名 回収数:6名 割合 100%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	0	0		・環境構成への配慮を引き続き行っていく。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	5	1	0	・何人いたら適切な人数なのか分からない。	・職員数については、配置基準を満たしている。 ・職員配置や専門性について分かりやすく伝えていくよう配慮していく。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2	0		・現在スロープや手すり等は設置されていないが、今後必要であれば、子どもの様子に応じて設置を行っていく。
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 i が作成されているか	6	0	0		・アセスメントを実施する中で、保護者から子どもの様子や課題、目標を聞き取り、ニーズや課題の分析、放課後等デイサービス計画の作成を行っている。
	⑤ 活動プログラム ii が固定化しないよう工夫されているか	6	0	0	・色々な活動があるので、子どもが楽しんでいるのを感じます。	・様々な経験や体験ができるよう活動内容を考慮し、個々の発達に応じた支援となるよう配慮していく。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	4	0	・コロナのため、できていないのではないかと思う。	・児童館との交流を計画していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中止になった。来年度は児童館との交流を検討していく。
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6	0	0		・見学時や契約時に活動内容や利用料については説明を行い、同意を頂いた上で支援を実施している。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	6	0	0	・出来事や子どもの様子を伝えてもらえるので、助かっている。	・送迎時や面談時を通して、日々の活動内容や子どもの様子を丁寧に伝え、共通理解を図った上で支援を実施できるようにしていく。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	0	0		・面談や日々のやり取りを通じて、必要な情報を伝え、助言等の支援を行っていく。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	2	0		・保護者会は実施できたが、今年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、保護者同士での交流の場等、連携を図る機会を設けることができなかった。今後は保護者同士の交流や連携の機会を増やしていく。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0		・苦情等頂いた際は、その都度迅速に話し合い、改善、周知し、丁寧に対応できるよう心掛けていく。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6	0	0		・子どもの気持ちや様子、目標、活動内容等、より具体的に伝え合うことができるよう、配慮していく。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1	0		・月の活動予定表やホームページにて様子を掲載している。子どもの様子がより具体的に伝わるよう、更新頻度を多くしていく。
⑭ 個人情報に十分注意しているか	6	0	0		・契約時にホームページの掲載等についての確認を行い、同意を得た上で掲載している。 ・個人情報の取り扱いについて、十分な配慮を行っていく。	
非常時 等の 対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	6	0	0		・契約時の説明に加え、必要に応じてマニュアルを閲覧できるよう対応を行っていく。 ・場面を想定した訓練の回数を増やしていく。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	1	0		・消防署立ち会い訓練を2回、自主訓練を2回、計年4回の訓練を実施している。訓練の様子についてその都度保護者に伝達していく。
満足 度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	6	0	0	・帰ってきてからきらら館であったことを楽しそうに話してくれます。	・社会体験活動やお友達との交流等、子どもたちが学びや達成感、満足感を感じながら過ごすことができるよう、支援を実施していく。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	6	0	0	・学習や社会体験の活動等、色々な経験ができるので、嬉しいです。	・子どもの様子について保護者や関係機関と密に情報交換を行い、共通理解の基、支援を実施することができるようにしていく。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表:令和4年2月21日

事業所名:多機能型事業所 きらら館はるやま
(従たる事業所第3きらら館)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・利用人数に対して、訓練室等のスペースを十分に確保し、支援を行っている。	
	2	職員の配置数は適切であるか	○			・職員の配置数においては、配置基準を満たしている。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		・安心安全に過ごす事ができるよう配慮している。	・現在スロープや手すり等は設置されていないが、今後必要であれば、子どもの様子に応じて設置を行っていく。
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			・支援内容に対して、反省や目標を挙げ、振り返りや見直しを行い、職員間でも共有している。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・保護者向け事業所評価を実施し、意見を元に話し合いを行い、改善に取り組んでいる。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・自己評価の結果について職員間で検討し、改善点を挙げ、ホームページで自己評価の結果を公表している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			・鹿児島市による指導監査という形で外部評価を実施し、指摘事項があった際は業務改善に努めている。	・今後は第三者による外部評価を検討していく。
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・研修の機会を増やし、職員の資質向上につながるようしている。 ・時期や子どもの様子に合わせて研修を実施している。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・保護者へ聞き取りを行い、子どもの課題と保護者のニーズを踏まえた上で、放課後等デイサービス計画を作成している。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・共通したアセスメントシートを使用し、子どもの様子や目標を共通理解した上で支援し実施できるようにしている。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・年間計画に沿って活動案を検討し、チームで意見交換や共通理解を図りながらプログラムを実施できるようにしている。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・全職員で案を出し合うことで、より多くの活動内容を取り入れ、子どもの経験や学び、楽しさにつながるようしている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・長期休暇時の一日の流れを見直し、行事、活動等の立案を行っている。 ・長期休暇には、体験活動を多く取り入れたり、目標を決め、達成に向けて取り組んだりするなど、充実した支援となるよう努めている。	・今年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、社会体験活動の実施回数が少なかった。今後は経験につながるよう、機会を設けていく。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・個々の課題に応じて、個別活動、集団活動を組み合わせた計画となるよう配慮している。	
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・支援環境や活動内容等を放課後等デイサービス担当職員で共有し、共通理解を図った上で支援を実施することができるようにしている。	・話し合いの時間を十分に設けることが難しいことがあるため、充実した支援内容となるよう、打ち合わせの時間を十分に確保していく。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・活動終了後、支援内容や、子どもの行動についてなど、職員間で気づいた点を共有している。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・日々の記録を取る事を徹底し、気付きや改善点について、ケース検討やミーティングを行っている。また、気付きや改善点については全職員で情報共有を行い、統一した支援ができるようにしている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・個別支援計画の時期に合わせてモニタリングを実施し、計画の見直しを行っている。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			・個々の課題に応じて、ガイドラインの基本活動を複数組み合わせて支援を行っている。		

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・子どもの状況に応じて、児童発達支援管理責任者や当該児童の担当職員を参画させ、事業所での状況等を説明している。	
	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			・送迎時や長期休暇中の面談を通して、子どもの様子や目標等について情報共有を行っている。	・細かいところまでの情報共有ができていなかったように感じるため、事業所、学校の見学を実施したり、面談の機会を増やしたりと、情報共有を図っていく。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			・現在対象児童はいないが、受入れを行う際は、主治医等との連絡体制を整えていく。	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			・子どもの様子や課題等について情報共有、相互理解に努めている。	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			・現在対象児童はいない。	
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・公開療育等への参加を行い、他事業所との連携を図っている。	・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、会議や研修への参加ができなかったため、今後は積極的に参加を検討していく。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、実施回数は少なかったが、こども食堂を開催し、交流の機会を図った。	・児童館との交流を検討していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中止となった。今後は実施を検討していく。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	・今年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、参加ができなかった。	・今後は積極的に参加を行っていく。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・送迎時や面談を通して、日々の支援の様子や学習状況について、保護者に伝え、共通理解を図っている。	
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			・保護者に対し、必要に応じて、特性の理解やかかわり方の学びに繋がるよう、家族支援を行っている。	・今年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、ファミリーサロンが中止になった。今後は実施を検討し、悩みの軽減や学びにつながるような機会を設けていく。	
保護者への 説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・見学時や契約時に活動内容や料金等について説明を行っている。	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・保護者からの悩みや相談に対し、面談を実施したり、電話連絡を行ったりし、その都度助言や支援を行っている。	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			・保護者会を実施することはできたが、保護者同士の連携につながる場を設けることができなかった。	・今後は保護者同士の交流の機会を設けることを検討していく。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・苦情があった際には、全職員で迅速に対応し、見直しや改善、周知を行っている。	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・毎月の活動予定表に、活動の様子の写真を載せ発信している。また、ホームページに活動の様子を掲載し、様子について発信している。	
	35 個人情報に十分注意しているか	○			・個人情報の取り扱いについては、十分に配慮を行っている。ホームページへの記載については、同意を得た上で掲載しています。	
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・子どもの段階に合わせて視覚支援を取り入れる等、意思疎通や情報伝達のため、配慮をしながら支援を行っている。	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	・今年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、地域住民の招待等ができていない。	・今後は地域に開かれた事業運営を心掛けていく。

	チェック項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>			契約時の説明に加え、必要に応じてマニュアルを閲覧できるよう対応を行っている。	
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			消防署立ち会い訓練を2回、自主訓練を2回、年に計4回火事や地震等の場面を想定した訓練を実施している。	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			職員研修を行い、虐待防止、早期発見等の対応に取り組んでいる。	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>			身体拘束については行っていないが、身体拘束についてのマニュアルを策定し、体制を整えている。	
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>			保護者へ、医師からの指示を確認し、除去食等の対応を行っている。	
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			ヒヤリハット報告書を作成し、対応についての検討や共有を行っている。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)